

三重大学医学部附属病院産科婦人科は以下の研究を行っています。

ホスホジエステラーゼ5阻害剤タダラフィルを用いた経母体胎児治療が 新生児期の合併症発症に与える影響 単施設後ろ向きコホート研究

1. 研究の対象

2015年9月～2016年10月に当院で出生し、NICU入院となった新生児

2. 研究目的・方法

ホスホジエステラーゼ5阻害剤(タダラフィル)を用いた経母体胎児治療と新生児期の合併症発症の関連を、同時期にNICUに入院となった新生児と比較し、検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、在胎週数、性別、出生体重、分娩時情報、新生児合併症、新生児死亡、NICU入院日数、入院総費用 等

資料：カルテ情報のみ

4. 研究の費用負担

本研究は、三重大学大学院医学系研究科医学部 生命医科学専攻 臨床医学系講座 産科婦人科学の奨学寄附金(企業以外)を用いて実施します。なお研究対象者に支払われる謝礼はありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、**2018年12月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

三重大学医学部附属病院 産科婦人科学講座 田中 佳世

〒514-8507 津市江戸橋 2-174

電話：059-232-1111

FAX：059-231-5202

E-mail：tadafer.study@gmail.com

研究責任者：三重大学医学部附属病院 産科婦人科学講座 教授 池田智明